

第 60 号
 発行日:平成29年5月1日
 発行所:
 東京青山同窓会事務局
 〒111-0032
 東京都台東区浅草 3-8-2-1101
 工藤 義夫 (74回)
 e-mail:kudou74@tokyo-aoyama.org
 TEL:090-1704-2413
 発行者 日下部朋子 (82回)

東京会報

東京青山同窓会
 -東京青山同窓会年間維持費-
 1口1,000円/2口以上(年間)
 会計幹事:川上康夫(79回)
 振込先:極力①でお願いします。
 ①郵便振込口座 00150-9-4074
 加入者名 東京青山同窓会
 ②三井住友銀行京橋支店 番 8430640
 東京青山同窓会 会計幹事 川上康夫

平成28年度『東京青山同窓会 総会 兼 124回卒新人歓迎会』報告

平成28年6月17日(金)於:ANAインターコンチネンタルホテル東京 工藤義夫 74回

同窓会は“春1回” ~“総会”兼“新人歓迎会”~ (秋はカジュアル“ますらお会”)

諸般の都合で、年1回開催となった今年、役員も幾分は世代交代した。

総会“兼”124回卒新人歓迎会は約2時間にて、議事・講演会、89回生エキシビジョンと盛り沢山だったが、テキパキとした89回卒の山田敏昭さんの司会にて、懇親会終了まで新旧卒業生達100人以上が良き新潟を思い出しつつ楽しく過ごせたのではないのでしょうか。

青山同窓会からは敦井会長、砂田・渡邊両副会長、高校からは石井校長をはじめ旧3年ご担任の押木・登坂両先生を迎え、活きの良い新人17名も講義後等に駆けつけてくれました。

佐藤東京同窓会長は、是非この場を青山同窓生の新たな出逢いの場としてほしいと。また、敦井青山同窓会長は長い伝統に培われ今後も東京ほか各地の青山同窓会の継続発展を願うと、それぞれ話されました。

石井校長は母校の音信として在校生は文武両道に勤しみ、各種大会でも積極的に成果を出している。

総会議事は、変則だった従来の会計年度(10月~3月)の4月~3月への変更整合等をご承認戴きました。

ミニ講演会は星野善宣氏(106回卒気鋭のベンチャー仕掛人)の「離れてわかる新潟~ぼくらにもできること」、商社経験後の新潟ベンチャーキャピタル等での出逢い、そしていつかやりたいことをカタチにと胸に秘め、意外に新潟が好きかもと気づきつつ、謙虚さも忘れずに、東京でも多くの仲間ができたから地元にも貢献できることをと、今を颯爽と紹介しました。

続いて、新人コールでは渡邊克彦さん(89回卒)が一人づつ読み上げ、起立紹介、返礼は野球部キャプテンだった角田慎之介君が力強く言葉を紡ぐ。

そして、漸く乾杯へとこぎつける。すでに会場は待ちきれない雰囲気となっている。今日の最長老の59回卒の長橋先輩が新潟中学の思い出も交えてお元気に乾杯の音頭、

真夏の東京、漸く懇親会モードに入る。満席の参加者で埋まった会場は隅々まで歓談の輪で賑わう。佐藤会長もテーブルを回ってビールを進めたりとなかなか良い雰囲気である。

懇親会の最中には、今回一層結束を強めた89回生有志によるエキシビジョン「新潟経済への貢献をめざす~同窓の縁」の動画が松尾守恒氏軽妙トークで紹介、新潟をアピール!

動画は東京青山会のホームページにも各卒回毎にアップされます。

終盤には、恒例の新人登壇、新旧校歌と、(巷のネット上でちょっと話題の)応援歌「ますらお」が、122回卒の“若者頭”のような田中麟太郎君のリードで高唱、会場に歌声がこだました。最後に、全員の記念写真を撮り閉幕。若手等はあちこちで名残惜しそうに残っていたが、促されて二次会へ繰り出す。今夜は特に熱くそして暑いひとときだった。

89回有志の皆様お疲れ様。そして、来年もまたここで会いましょう!

フレーフレー あおやま …。



会長挨拶

東京青山同窓会会長 佐藤 信秋 74回



会員の皆様には、御健勝でご活躍のことと存じます。袖すり合うも多生の縁、と言いますが、ふる里を同じくし、歴史と伝統ある高校に学んだ同志は、また格別、という親しみが湧き易いものですね。

私も高校卒業して50年余、多くの青山同窓生の先輩、後輩に恵まれて、助けられて参りました。

斎藤英四郎元名誉会長(36回)には、私は当時建設省の室長をしてい

ましたが、同窓会のご縁を頼り、あつかましくも、ある委員会の委員長をお願いしました。斎藤英四郎さんは当時、新日鉄の会長で、経団連の会長も勤められて、超多忙な状況でしたが、快く引受けて頂き、毎回ご出席頂き、委員会を取りまとめ頂きました。

斎藤伸雄元会長(44回)は、柔道部の先輩でもあり、東京青山柔道クラブの会長を引き継ぎました。和光証券の会長をされておられましたが、会社経営のかたわら、時々柔道部のOB会を招集されて、いつもニコニコ、皆の話を聞くのが、何よりの楽しみ、という風情でした。

栗林貞一前々会長(59回)は、海上保安庁長官を勤められた謹厳実直そのもので、仕事には大変厳しい方でしたが、同窓会では、いつもニコニコ楽しそうでした。

猪口孝前会長(70回)は、教育者で、県立大学の学長も務められ、博識でカバー範囲の広さは、現在の日本の学識界でも有数の方ですね。

皆さん、同窓会のえにし、絆を楽しんでおられます。

私は74回卒業生ですが、我が期は毎年1~2回、昭和41年卒業ですので、酔いとし会、と名づけて同期会を開いています。池副会長や工藤さんが世話人代表になってくれています。このような同期のつながりもあって、東京同窓会にも、74回生は、いつも多くの人達が参加しています。

各期の皆さんも、同期会を開いている人達は多いと思います。同期同士ヨコにつながり、同じように老、壮、青がタテにつながり、世代を超えて楽しく交流する、これがまた、それぞれの生活、仕事に何らかの活力、ゆとり、面白さをもたらす。

そうした出会い、交流の輪づくりに東京青山同窓会が、ホンの少しでも役に立てれば、何よりのことではないか、と思っています。また、私の役割は、年一回になった懇親会を、年二回に戻すことだそうで、皆様のご支援、参加をお願い申し上げます。

平成28年度決算および29年度予算

(H27年10月1日~H30年3月31日)

平成29年3月31日現在 (金額:円)

摘要	平成28年度 決算 (~H29.3.31)	平成29年度 予算	備考 (H29年度分)
期首現預金残高	259,485	1,513,365	
収			
年会費	3,034,000	900,000	450人見込み
總會会費	1,173,000	700,000	總會兼新人歓迎会
本部補助	250,000	100,000	
雑収入計	541,068	0	
受取利息	68	0	
入 合計	4,998,136	1,700,000	
支			
總會費用	1,719,673	1,200,000	總會兼新人歓迎会
会報通信費	1,814,815	800,000	2回分(郵送数減)
事務局費	48,496	100,000	
会議費	6,480	18,000	
手数料	137,750	60,000	
雑費	17,042	60,000	
消耗品	0	0	
出 合計	3,744,256	2,238,000	
期末現預金残高	1,513,365	975,365	

注) 会計年度変更に伴い、期間は以下。
平成28年度決算; H27.10.1 ~ H29.3.31 (1年半)
平成29年度予算; H29.4.1 ~ H30.3.31 (1年)

★事務局からのお知らせ★

・次回会報へ投稿のお願い

同期会、部活会、スポレク、趣味、体験記、旅行記、地域会、新会員紹介 等何でも。(400~800字程度。写真もなお歓迎)

・連絡先変更時はご一報を!

住所、電話、e-mail、氏名等。

・年会費ぜひお願いします「2千円」

(※ギリギリ、最低1千円でも) 振込先は、1頁右上と3頁にも記載。

★特に新人会員の皆さんへ★

5月の封書を“必ず”開き、会報を読み、会出欠等、e-mail等で連絡願います。

~ その他、何でもお問い合わせください! ~

事務局・工藤義夫

e-mail ;
事務局 kudou74@tokyo-aoyama.org
(個人 plutarchoshannibal@yahoo.co.jp)
Mobile ; 090-1704-2413

平成29年度 総会・新人(125回) 歓迎会のご案内

日時	平成29年6月16日(金) 受付開始 ; 午後6時 開会 ; 午後6時30分
会場	ANAインターコンチネンタルホテル東京 港区赤坂1-12-33(BIF;ギャラクシーの間) TEL.03-3505-1111(代)
会費	一般;8,000円 女性;6,000円 学生;3,000円 新人;2,000円(125回卒) ☆別途年会費納付可(2千円)☆
プログラム	◇総会・新人歓迎会◇ 旧3年の担任教諭等もご出席予定です。 ◇講演会◇ 講師;南場智子氏(89回卒) ◇懇親会◇ 着席ビュッフェ



◇ 講師紹介 ◇

南場 智子氏 【89回卒】
株式会社 ディー・エヌ・エー
創業者・代表取締役会長

テーマ;
『次代を担う人材へのメッセージ』

★横顔紹介★
大手コンサルティング会社を経て「自分で事業をやりたい」と36歳で起業、DeNAを設立。8年で東証一部上場、当初は苦難続きも、“新しいもの”を常に生み出し続けている。



横浜DeNAベイスターズのオーナー。著書に「不格好経営」など。

★125回卒の新人の皆様へ
新住所の届け未了の方は実家へご案内を郵送しました。
転居先のご連絡・電話・e-mailを事務局にお寄せ下さい。
郵便は必ず読み、会出欠等をe-mail等で送信願います。
次回から、基本はe-mailでの連絡に切り替えます。
【事務局;工藤】 電話 090-1704-2413 または
E-mail : kudou74@tokyo-aoyama.org

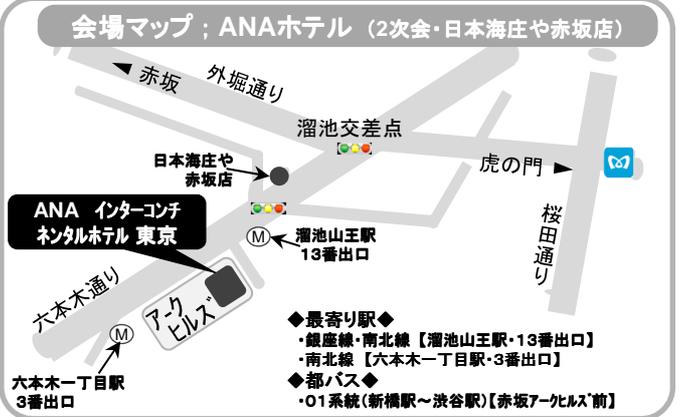
年会費の「振込口座」

ご氏名と卒回とを必ずご記入ください!

- 1) 郵便振替口座 ; 極力こちらで振込願います
00150-9-4074 東京青山同窓会
- 2) 三井住友銀行;京橋支店
普 8430640 青山同窓会会計幹事 川上康夫

事務局・よろず 窓口

東京青山同窓会事務局;工藤義夫(74回卒)
〒111-0032 台東区浅草3-8-2-1101
e-mail ;
事務局 kudou74@tokyo-aoyama.org
個人 plutarchoshannibal@yahoo.co.jp
Mobile ; 090-1704-2413



●二次会会場◇ 日本海庄や 赤坂店(ANA~徒歩3分)
港区赤坂 2-10-9 / TEL. 03-3586-6541

~ お知らせ ~

- 事務局通信:
◆同窓会開催用住所リスト;事務局(1学年:3,000円)
◆偶数月第二火曜日の会:申込み不要・有志の飲み会。
H29 : 6/13・10/10・12/12 ~ H30 : 2/13・4/10・6/12
毎回19時より◇日本海庄や銀座店7丁目店
(銀座7-12-7高松建設ビルB1 電話 03-3546-6891)
場所も時間も固定です。ぶらりとお立ち寄りください。
- Webサイト:
◇東京 : http://www.tokyo-aoyama.org/
◇本部 : http://www.aoyama-dosokai.com/

予定;H30年度の総会・新人歓迎会は平成30年6月頃(場所/曜日/時間;後日)

予定;H29年カジュアル「ますらお会」平成29年11月頃(場所/曜日/時間;未定)

<同窓会の今後の運営；H28秋アンケート等を踏まえて>

文責：事務局・工藤義夫（74回）

～参加したくなる同窓会と読んでみたくなる会報を／年会費の納付もお願いします。～

★財政逼迫；収支★

- ・収入；計110万円／年
年会費；10年前“半減”→100万円
新潟青山補助＝50→10万円／年
- ・支出；計150万円／年
会報印刷郵送費；120万円／2回
同窓会費補填；約20万円／2回
事務経費他；10万円／年
- ・収支；赤字40万円／年

★支出の低減策★

- ・郵送数減；原則、会費納付者等
→ e-mailへ代替可能者など
- ・同窓会場変更等や実費制など

★会員の現状★

- ・登録会員数；約8千名
- ・物故者数；約1千名
- ・住所等不明；約3千名
- ・会報送付者；約4千名

★年会費納付の現状★

- ・会費納付者数；約500名
→ 年会費＝約100万円
 - ・回答＋納付数；約600名
 - ・回答率(600/4000)；2割弱
- <参考；過去10年の年会費納付>
約800名(1度以上納付実績者)

★昨秋アンケートと回答★

- ・回答率；2割弱・・・従来並み
- ・会報選択等；回答計約500名
郵送希望130、e-mail可200、
不要100、退会20、会費のみ20他
- ・会費納付方法等；
会報郵送希望者；振込票同封
e-mail希望者；メールにて案内

★今後の対応；会報・会費★

- ・会報送付；原則は会費納付者
各希望者(郵送／e-mail)と過去の
納付実績者等。新人は初回全郵送
※Web；<http://www.tokyo-aoyama.org/>

★今後の対応；同窓会★

- ・春；ややフォーマルな同窓会
＝総会兼新人歓迎会
会場等はH30年から変更予定
- ・秋；カジュアルな“ますらお会”
同窓会“公認”、完全実費制
会場は、都度、メール等で案内

- ・「偶数月第2火曜の会」；従来通り
場所・時間指定。自由参加
- ・幹事会；必要に応じ事務局が開催
上記“火曜会”で兼ねる場合も
(注；幹事とは各卒年代表者)
以上、当面はこの予定で行います。

★アンケート御礼★

皆様方に大変ご心配をおかけしましたが、ご理解とご協力、さらには年会費も例年より少し多めにご支援も戴きました。異論や提言等もありましたが、先ずは、ご報告致します。

会報の内容も、若い会員の投稿や新鮮な紹介記事等織り交ぜます。郵送分の写真はモノクロ版ですがメール版はカラーで幾分の彩りも。今春発行版(昨秋なし)は増頁で賑わいも。御礼まで。事務局 拝



春の“新人歓迎会”～◆校歌◆二次会

東京会報



秋の“ますらお会”◆丈夫を歌う◆

会員の年会費の支えで

平成29(2017)年の東京青山同窓会の予定表

★会報送付；原則年会費納付者で、郵送希望者とe-mail可能者等へ



「偶数月・第2火曜の会」継続：年5回／2,4,6,10,12月
(自由参加の飲み会；“新世話役”＝島津孝／84回卒)

64回卒・東京同期会報告 ～いよいよ大台目前“傘寿”～

川崎明 / 坂井敬 64回

(川崎明さまはH28.11.20 ご逝去されました。御礼と合掌；事務局)

有楽町という町名はJR有楽町駅の東西両側に存在するが、西側は日比谷、東側は銀座といった方が何となくピッタリ来る。灰田勝彦の歌謡曲「東京の屋根の下」には“日比谷は恋のプロムナード”、“銀座は宵のセレナーデ”と何かムードが違う。

今年も年1回の同期会の開催日が来た。昨年と同じ日比谷の国際ビルの8階・日本倶楽部で午後0時半～3時まで、47名が出席。毎年開催をスタートしたのが、平成15年。

途中、平成18年は故郷新潟で「卒業50周年全国総会」が開催されたので東京同期会は中止したが、今年で13回目当たる。

大部分の皆さんが常連ないしはそれに近い出席者なので、顔を合わせると、お互い「ヤアヤアヤ」と声が飛び交う。まさに年1回の健在確認の場だ。

しかし、こうした中で、熱海から都内に転居、初参加の三国郁夫君を始め、現役時代の日比谷に思いをはせる坂本昌弘君、ほか10年振りくらいの出席者があり、50名くらいの出席者が今も続いている。

さらに、五十嵐滋君から「今年はプロ用のアコーディオンを持参したい」と嬉しい知らせ。大きな楽器を運ぶため、前泊後泊までして当日の会場を、一般の歌、校歌、応援歌で盛り上げてくれた。

“傘寿”の青年たち

男性の平均寿命が80.79歳、女性は87.05歳とまた伸びた由。いよいよ男性軍はその大台に近づいてきた。つい、先頃古希だなどと騒いだ記憶があるのに。

一見健康そうに見えても、さまざまな病を秘めながらも気力だけはと頑張っている年代だ。折角、ここまで来たのだから、東京五輪を何とか元気で見たいものである。

今年も滋賀県から清野君、新潟から若槻君が参加してくれた。遠路ほんとにありがとう。



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|----|------|------|
| 遠藤治一 | 坂本昌弘 | 平石次郎 | 五十嵐滋 | 坂井俊一 | 佐藤茂司 | 清野坦 | 寺島敬隆 | 大倉孝男 | 長浜俊介 | 松永邦夫 | 田辺元彦 | 榎瀧晴夫 | 高橋正幸 | 笹川弘 | 安宅久幸 | 大野京一 | 八木信之 | 吉川要輔 | 村上周治 | 早川周作 | 白倉昌三 | 桑野光雄 | 星満 | 藤沢靖郎 | 三国郁夫 |
| 田巻亮 | 若槻晃一 | 菅野勝 | 高見浩 | 中村輝久 | 中島郁子 | 中川純子 | 太田洋子 | 田才邦彦 | 佐藤彰 | 柄沢茂 | 坂井敬 | | | | | | | | | | | | | | |
| 須田嶺治 | 斉木幸彦 | 真田靖士 | 田村康一 | 植村鞆音 | 木山清 | 石井芳雄 | 川崎明 | 川井文夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

新潟高校第64回卒業・東京同窓会 ～出席47名
平成28年5月28日(土) 日比谷・国際ビル8階 日本倶楽部

74回卒・東京同期会(酔都志会)報告～国体・地震など～

「酔都志会」30歳前後から、東京でもいつしか集まるようになって 今日にまで続く

工藤 義夫 74回

“古希”の団塊たち

古希間近か74回卒の昨年は卒業50年。この半世紀の背景には、戦後ベビーブーマー 世代や団塊の世代とも称された我等が巷に溢れていた。

小学校から中学校まですし詰め教室で授業を受け、休み時間には狭い校庭もごった返す賑わいの中で遊び育った。

当時“新潟島”等の市内の主だった中学校は1学年に15～19クラスもあった。それも1クラス約50人、学年では7～9百人と、なんてこった！だった。

それでも高度成長期に入り、世はバラ色に映り、未来には漠然としても明るい希望や期待もあった。そんな中で迎えた高校時代ではあった。入学後のまもなく英数国3教科の実力試験があり学年500人中の上位100人強の成績順位得点一覧表が貼り出され配布されたのだ！

未来への期待の前の厳然たる結果はこうなのだ。思い知るとともに明確な競争原理の答えである。目を覚まし、覚悟して生きねばならぬこれからはと・・・。

そんな中、2年次の新潟国体のマスメーム用に本校にも割り当てがあり我等1年生多数も日々集団修練の場に駆り立てられた。授業減も何のその！折りしも体育の先生にも国体用に赴任して来たオニの面々がいて授業と国体と双方でゲキを飛ばされたのである。

そして苦節1年どうにか成功裏に国体も終了し、漸く授業に打ち込める時になってあの新潟地震(M7.5)の発生！

容赦なく次々に外乱は起きるものである。幸い、揺れは収まったが教室の机イスとともに揺さぶられた奇妙に長い時間だったと思う。それぞれが先ずは我が身の安全を確認し、それからようやく周りを見た。

窓の外を見やると、遠く信濃川河口越に黒煙が立ち昇り拡がっていた。

後で石油タンクの火災と分かった。気がつくと、皆校舎を出て校庭に集まれと声がかかり、見ると、グラウンドの地面から水が噴出して砂が盛り上がっている。

地震のことはこれくらいにして、この影響は学校行事にも及び、2年生での青陵祭は中止。

・・・ともかく、エポックな出来事が多い高校時代ではあった。

・・・歌謡曲では、丁度「高校3年生」が流行り、何だかちよっぴり甘酸っぱい感傷も味わったかもしれない。半世紀経ち、生き延びた同期が又集まった。

最近では、同期生の訃報も増えてきている。すでに1割が亡くなった。

とにかく、これからは毎年会っておきたい同期の仲間たちではある。

幾人かの声もあり、これからは毎年の開催としようと思う。

<2016酔都志会>青山74回在京～卒後“50”年 2016.6.4 有楽町



37名
宴あと

坂井靖 丸山直人 丸山明 池田裕 関本哲 横川三男 黒井健 佐藤俊栄 完戸誠司 池一 水島信 佐藤信秋 浅間正
稲谷好邦 若林源基 豊田邦夫 田澤博史 河野敬一 太田正孝 高橋保 大滝均 加藤直久 原信一 石黒稔 三田村健一
高橋信郎 大石(業)美江 小林淳子 萬歳美美子 伊藤宏 谷中健治 工藤義夫
西田(橋)百合子 島津(中川)満里子 安田(高橋)雅子 川田(高橋)澄子 中村(大塚)公美子

74回卒・新潟同期会(卒後50年)報告～5年毎に開催～

いつしか、30数人が亡くなっている・・・集まった人はまだまだ元気そうに見えるが・・・

工藤 義夫 74回

祝・卒後50周年！新潟にて、5年毎の同期会が開かれた。

卒後、5年毎にしっかり開催を続けてきた幹事等には頭が下がる。いろいろあっても同期であることにはずうっと変わることはない。

今回も90名弱が参加、クラス別のテーブルに先ずは座り、5年振りの級友を見やる。次に、少しまわりのクラスも見てみる。みんな元気そうだ。

恩師で唯一人出席の奈良先生を囲んで、乾杯がスタート。

あとはアチコチのテーブルで話し込んだり、名古屋からの和泉君が差入れてくれた手作りのお酒も頂戴しながら、思い出話や近況を語らう。何年経ってもあまり変わらぬ人も居れば、いったい誰なのかと訝しい顔もあり、ひとさままでであるが、それでも共通の話題はそれなりに

尽きぬということで大した問題ではない。この年令になっても先生はいやに若く見えることが多く、ともすると同期に見えることも。それだけこちらがトシを取ったということなのであろうか。

手元に、30年前の同期会の写真があったので上下に並べてみた。はて、これは誰であったかなと暫く目を凝らす。そこには確かにあの時代があった。次は5年後・・・楽しみだが果たして？

青山74回卒同期会<卒後50周年記念> 新潟東映ホテル/2016.7.23



出席者88名
(写真82名)

青山同窓会 卒業50周年同期会

“古希”の団塊

- (木村喜藏) (志田常広) 鹿島正裕 池一 小原俊雄 (古川原芳明) 今井康行 高橋信郎 水本直弥 竹内裕 小川もとみ 宮川公子 和泉潤 森澤盾 藤田文子 丸山直人 (永井) (石田) (寺田)
- 福業伸雄 青海深 (本間裕) 川崎順昭 九里保 池俊克 玉野正樹 川上耕 若林源基 桜井正夫 小寺吉和 富樫孝一 原信一 番場清
- 大島行雄 石川正広 西田百合子 上野紀夫 関口誠 渡辺広美 藤田広子 田中浩子 竹之内明 石井明 大田正孝 木野井彰 殿内重政 佐藤成昭 薄田祥子 東山佳子 井海範子 (橋) (村上) (浅野) (井上) (青木) (青柳)
- 鈴木勝紀 広瀬秀 広野光子 中村公美子 島垣一男 高橋保 宮嶋良夫 井上渉 五十嵐由之 橋本真信 田中秀明 田中誠三 岩城修平 若林学 太田悠子 渡辺裕 工藤義夫 (西田) (大塚) (長沢)
- 本間賢司 伊藤玲子 安田雅子 里村俊夫 加藤博 関川修一 永井明彦 木村和彦 風間雄一 相場文夫 奈良孝基 佐藤春雄 佐藤信秋 大滝均 山崎久孝 野田恒彦 川田澄子 (川島) (高橋) (先生) (高橋) (?)

★ いない人： 鳥津満里子(中川)、中野克之、吉川誠之助、高橋秀憲、谷内田健次、太田一雄 など ★ (以上、敬称略)

Archives ; “30年前”の74回卒・新潟同期会～若かったネ！

県立新潟高等学校 昭和41年卒業 第74回生 卒業20周年同期会 S61.8.1



76回(昭和43年)卒・東京同期会報告 「67歳～ほぼ全員リタイア記念」

西沢芳樹 76回 (東京同期会幹事)

“堅実な”60代後半 “五輪の4年毎開催”

76期ご一同様より 東京青山会にご寄付

我ら昭和43年卒の東京での同期会は、第1回を卒業15周年にて開催。

以降、卒業30周年、卒業40周年と続き、以後はオリンピックイヤーでの開催方針に決定。

ほぼ(63歳)リタイア記念と、過去4回開催し、今回はほぼ全員が67歳のリタイア記念として、平成28年11月26日に御茶ノ水の東京ガーデンパレスにて開催しました。

当日は、首都圏以外にも、新潟・札幌・高崎・軽井沢・静岡・愛知・神戸などの遠方からも含め68名もの同期生が参加しました。4年ぶりまたは十数年ぶりの再会もあり、懐かしい声があがっていました。

会は同期物故者の39名(同期の

約8%)への弔意表明から始まり、2時間の短い開催時間の中、クラス毎に壇上にての全員1人30秒から1分での現状報告を行い大好評でした。

最後には恒例の応援歌斉唱と、集合写真撮影を行い、次回のオリンピックイヤーでの開催を約して同期会を閉会としました。

一方当初から、1次会では話の時間が取れないことから2次会(2時間)を秋葉原駅前の店にセットしており、徒歩にて移動して51名(75%)が参加し、そこでは、新潟幹事の斉藤栄路氏が準備してくれた「映画に新潟風景が映った編集画像」の放映もあり、旧交を温める時間を共有できました。

3次会にもそれぞれ参加し、参加者の皆さんから開催に対し感謝の言葉

をいただき、幹事としての喜びになりました。

ところで、1次会の中で、東京青山同窓会の財政窮乏状況の説明を長北幹事から行い、参加者へ同窓会への年会費納入、行事参加を依頼しました。

また、今回の同期会の最終収支状況から、幹事一同の総意のもと、76期生一同として東京青山同窓会へ5万円の寄付を行わせていただくことができました。

参加同期生の方々にもご報告とさせていただきます。

青山同窓会の旗もしっかりと！



90回卒・東京“拡大”同期会報告

江口 順一 90回

第3回目大フレークのってる!“50代”

最近ではSMAPロスあたりだろうか。ロス症候群と言われるものは数々あるが、我々幹事団は、あの日を境に猛烈な「同期会幹事団ロス」に襲われた。

幹事役が御役御免になって、寂しくてたまらなくなったのである。

本来、裏方である幹事がしたことをとやかく言うのはゲスなことではあるが、今期幹事団は、頑張った。というより頑張り過ぎた(笑)。

同期会に限らず、50歳を前後して、これまで交流が途絶えていた旧友との会合が多くなる。似たような話をよく聞く。

4月に開かれた第1回幹事会打合せでも、誰と誰が付 き合ってたとか、先生の目を盗んであそこで酒飲んだとか、同期会の準備にも関わらず、昔話に花が咲いた。

そんな時間の中でたどり着いた第3回同期会のイベントのテーマは「今の新潟、ど~なってるの!?!」であった。

高校を卒業し、早や30年以上。盆暮れ正月に帰省したとしても、時代の変化を確認できるエリアは超限定的。行方が知れぬ気になるヤツもたくさんいる。

数年前に新潟高校も立派な校舎に建て直されたというではないか。そこで、我々はシンプルな結論にたどり着いた。「見に行けばわかる!」

2016年8月27日、御徒町の吉池食堂で第3回90期東京同期会が開催された。参加者は66名、新潟をはじめ、遠方からの参加者も多く、盛況な会となった。

幹事長小杉仁さんのご発声で始まった。「皆さん、こんにちは! 今期幹事長のじんじんで~す!!」(気持ち悪いことこの上ないが、幹事会ではこのような渾名を付けて呼び合っていた)。

そんな挨拶もそこそこに(笑)、「新潟の今は?」に突入。青陵祭に合わせて取材に行ったレポートだ。新潟在住の塩田武、中原久子、斎藤浩子、

田邊裕美、古寺洋子、鈴木亮子、斎藤俊弘(敬称略)、また新潟高校副校長の協力をいただき、今の青陵祭&新校舎をスライドで紹介。

土囊運びなど、変わらぬ姿にそれはそれで驚いたが、校舎のあまりの立派さにア然とさせられる。

さらに学校周辺の安藤商店、アジャインタ、ロマネスク跡地の探索。やまさ跡は今や駐車場と化していた(ああ、玉チャ大盛り、スープ大盛り、食べたい!)。ちなみに玉チャは当時160円。

そんなミニ情報も会場を盛り上げた。ほか、ロス在住の相馬アンソニー都さん&夫デイビッドさんのあまりにもラブラブなビデオメッセージに夫婦愛を学んだり、かつて懐に忍ばせていたカミソリ以上の切れ味鋭い論客となった佐渡在住の北浦(佐藤)真澄さんにはスカイプで登場いただいた。

死ぬまでこの同期とは友達でいたい、そう心から思えた一夜であった。



90回卒・東京同期会

御徒町「吉池」H28.8.27 “幹事団”は そろいの“はっぴ(赤)”姿で

<フレッシュ>新人会員の紹介～1

角田 慎之介 (カクタ シンノスケ) 124回

『タフ・チョイス』

第124回卒の角田慎之介です。

現在、私は東京大学文科Ⅰ類に所属し、忙しいながらも充実した生活を送っています。高校時代の私は野球部で主将を務めていました。

しかし大学に入学して、心機一転ラグビー部に入部することを決断しました。大学に入学し、私がこれからの大学4年間で何をしようかと悩んでいた時、ラグビー部監督が話した言葉で強く印象に残っているものがあるので紹介したいと思います。

「君たちがこれからの人生を生きていく中で何度も選択を迫られる機会があるだろう。その選択に対して決断を下すとき、辛い道であれ、より自分を成長させる選択肢を選ぶ「タフチョイス」をできる人間になれるか。そういう選択ができる人間を仲間として歓迎する。」そんな内容でした。

大学に入学する前には自分がラグビー部に入部するとは全く考えていませんでした。そんな自分がラグビー部に入ったのは、この言葉に惹かれた部分も大きいと思います。

大学から、それまであまり馴染みのなかった新しいスポーツであるラグビーを始めるというのは、自分にとっては大きなチャレンジであり、また大きな不安を伴う決断でした。

しかし、辛いこともあったなか、一つのこと熱くなれる楽しさを味わいながら、一年間ラグビーを続けてきて自分のあの時の選択は間違いではなかったと今強く感じています。

大学生活に限らず、自分が自由に使える時間は限られています。大学4年間の長いようで短いということを、約1年を過ごして改めて実感しました。



その短い時間の中で、自分が何を不得て社会に出て行くのか。当たり前ですが、自分なりに何をしたいか考え、選択することが必要になります。

選択の結果、自分が変わるのかという未来を知ることはできません。

しかし、自分の可能性を自分で決めることなく、辛くとも自分を成長させてくれるであろう「タフチョイス」をし、将来振り返った時に自分の選択に誇りを持つよう、自己研鑽に励んでいきたいです。

【東京青山同窓会・総会&新人歓迎会(平成28.6.17)ANAインターコンチネンタル東京】



<フレッシュ> 新人会員の紹介～2

井口 萌子 (イグチ モエコ) 124回

『一路平安』

第124回卒の井口萌子です。大学では史学を専攻しています。高校時代は吹奏楽部に所属して毎日練習していたため、あまり遠出する機会がありませんでした。

しかし大学に入り、時間にゆとりができたため様々なところに旅行に行くようになりました。

夏は、数名の史学科の友人と中国の北京に行きました。今回はその時のことについて紹介させていただきます。

北京は、気温は東京とあまり変わらないものの、乾燥していたため涼しく感じました。

私たちは天安門広場、故宮博物院、円明園、万里の長城など歴史的建造物を中心に回りました。今まで資料集で見てきた建物を目の前にして、そこに何百年も前にいた人物を想像し、鳥肌が立ちました。

現地の人と交流することもできました。滞在した宿の下にコンビニのようなお店があり、毎日利用しました。

お店のおじさんは気さくな方で、私に話しかけてくれました。私の拙い中国語は発音が悪いせいかほとんど通じなかったのですが、漢字を紙に書いたり、スマホに打ったりしてコミュニケーションをとりました。

彼の伝えたいことを完全には理解できませんでしたが、楽しい時間を過ごせました。そして中国を離れる前日、彼に帰国する旨を伝えました。

すると、日本でもっと中国語を勉強してくるようと言われてました。しかしその後、笑いながら紙に「一路平安」と書いてくれました。

最後は握手を交わして別れました。短い時間の交流でしたが、良い経験になりました。



私はこの先の大学生活で、日本も世界もたくさん旅行して、いろいろなものを見てきたいと思っています。

好奇心に駆り立てられて突っ走りたくなることもありますが、一番大切なことは無事に帰ってくること。

中国人のおじさんがくれた「一路平安」という言葉を忘れず、安全で、そして実りの多い旅をしたいです。

そしていつか世界史教師として教壇に立ち、旅を通じて学んだことを生徒に伝えたいです。

【東京青山同窓会・総会 & 新人歓迎会(平成28.6.17)ANAインターコンチネンタル東京】



初めての『ますらお会』～秋は新装“カジュアルな集い”～

従来の秋の同窓会に代わり、幾世代ものポスト青山たちが集い“ますらお”を歌う / 田中麟太郎(122回)と森豊(90回)共同幹事

お試し“ますらお会”

財政逼迫で、従来の秋の同窓会を昨春にいったんは中止としましたが、若手会員等からの強い要望も受け、幹事会を経て、本会“公認”という形で、“カジュアル”な参加しやすい集いを試してみることにしました。

名前は、とりあえず“ますらお会”に。

第1回「ますらお会」は、平成28年11月19日午後4時、有楽町のとある居酒屋で土曜の夕方という設定で開催しました。

特にイベントもなしで、普段着での参加しやすい青山会員の親睦会とし、最後には“ますらお”を歌う会とのふれこみで呼び掛け、83歳～18歳までの幅広い世代の計62名の方々が顔見せしました。

冒頭、佐藤会長も出張前に駆けつけご挨拶を受け、すぐ宴をスタート。

旧制中学の元気な元ヤングボーイ達から、傘寿・喜寿・古希・還暦～50代・40代・30代・若手社会人～大学院・大学・新人など、なかでも若手や女性も多く明るく華やかでした。

ゆったりと3時間の飲み放題、あちこちのテーブルで輪が広がり話も弾み、また、あるテーブルは65歳差のグループが仲良く同居したりなども。これぞ伝統校ならではの風情かと。

最後は90回卒元応援団長の渡辺正明さんリードで「ますらお・新旧校歌」唱和で締め“盛会”となりました。

案外、距離感の近い懇親で時間もゆったりとれたのではないのでしょうか。

二次会も近くのCafé & Diningにて多数がさらに2時間のおしゃべりも。

☆また来年も来てくれるかな!? ☆
事務局・記



65歳の差でも

仲良く一緒に・・・



二次会のお店で・・・

一次会のあとで・・・有楽町のビル街の店(番屋・有楽町店)で・・・



同窓生訪問

大相撲 境川部屋 おかみさん 小林美奈子さん(90回) '82卒 を訪ねて

会報編集委員

石井智裕(79回)

'71卒

望月智美(106回)

'98卒

小春日和という表現がぴったりの昨年11月初旬足立区にある境川部屋のおかみさん、小林(旧姓・伊藤)美奈子さんを訪ねました。

境川部屋といえば、昨年の秋場所で大勝優勝を飾った大関・豪栄道関をはじめ、佐田の海関、妙義龍関、響灘関などが所属する相撲部屋です。おかみさんは陰で大所帯の部屋を支えているらしい大切な存在です。

【力士として、社会人として お弟子さんを一人前にする】

小林さんは新潟大学教育学部を卒業されましたが、興味があって新潟のテレビ業界で働いていらつしやいました。その仕事がつきかけで、境川部屋(元小結両国関)と結婚され、「おかみさん」となりました。

境川親方が独立される際にはご苦労され、最初は当時暮らしていたマンションで相撲部屋を立ち上げ、知人から借りたプレハブに土俵を作って稽古をして

いたそうです。その後、縁があった足立区舎人に部屋を設けられました。

お弟子さんのなかには、中学を卒業してすぐ入門する人もいます。「人の数だけ悩みや怪我があり、その人生に向き合わねばいけません。親方に言えないことは、私が相談相手になりません。少なからず教育学部で学んだことが役立つているのでは」とおかみさん。怪我をしてしまつた力士のモチベーションをいかに上げるかということも毎晩のように親方と話し合っているのだとか。



また、社会人としてのマナーも身に付けてもらわなければと、時に母のように、時に上司のように、褒めたり叱ったりしながら指導しているそうです。

部屋ができて、今年で20年。稽古場では親方が、生活の場ではおかみさんがうまくお弟子たちへの心配りをしていらつしやるように、部屋の中にはよい雰囲気

【上を目指す気持ちが 勝利を手繰り寄せる】

豪栄道関の秋場所優勝に「ご褒美をもらつたようですよ」と喜ぶおかみさん。豪栄道関のエピソードを伺ってみました。豪栄道関は、怪我をしてもテーピングや包帯を全くしないそうです。それだけでも強いなと思います。が、あばら骨が折れて、一度だけ

「怪我ですか?」と聞かれ、「いいえ、蚊に刺されたので」と答えたそうです。自分の弱さを人に見せたくないという強さを感じました。おかみさん

は「ご両親の育て方なのでしょね」とおつしやられていたが、その心構えは、男気や義理人情を大切にしている親方やおかみさん、「上を目指す」と同じ志を持った仲間と寝食をともにするなかで育まれたものなのではないかと思えます。

【新潟高校の思い出】

高校時代は軟式テニス部に所属され、とにかく部活動に一生懸命だったそうです。また、青山祭(文化祭)では、クラスごとの出し物で自主制作映画を上映するクラスが多かったのだとか。なんと、その当時の自主映画をビデオで保存している方がいて、最近の90期の同期会ではその映像を上映したそうです。

【目標を持つ人は強い!】

最後に、後輩や在校生に向けてメッセージをいただきました。「目標を明確に掲げて突き進む人は強いし達成しやすい、そして頑張っていると周りが応援してくれるもの」と教えてくださいました。勝負の世界ではなくとも、「上を目指す」とは人

生において忘れてはいけません。とだと思えます。
境川部屋の皆さんの活躍を新潟からもお祈りしております。
(望月記)

★大相撲ひとくちコラム★

ご存じですか?少し前に大相撲に関わった青山同窓生がいました。平成22年大相撲が野球賭博問題

で揺れた時、外部理事の村山弘義さん(63回卒)が理事長代行等を2年務め土俵で優勝賜杯を渡したりもしました。覚えている方もいるかも??元東京高検検事長等。今は弁護士。



<番外編～在校生の夏季研修～青山OB等受入／2年目>

平成28年8月1、2日 各訪問企業等のOB諸兄が準備（新潟高校進路指導教師引率、1および2年生 計137名）

新潟高校・東京研修について(御礼)

From: 宮澤 寛 先生
東京青山同窓会の皆様

先日、8月1日(月)、2日(火)と東京研修に行って参りました。お蔭さまで大きなトラブルもなく、137名、無事新潟に帰ってこることができました。

1日目の東大訪問においては、4名の本校OBの教授の皆様から特別講義を受講させていただきました。生徒は熱心に聴講し、積極的に質問しておりました。

夜は12名の本校OBの東大生がホテルまで来て座談会を行ってくれました。単に学習のテクニックというものだけでなく、何のために学問をするのかといった本質的なところまで話してくれ、生徒たちが身を乗り出して質問していたのが印象的でした。

2日目の企業・官庁訪問におきましては、班ごとに現地に集合し、研修を受けてきました。本校OB・OGの皆様はじめ、多くの方々にお世話になりました。生徒たちは、日本、世界を舞台に最前線で活躍しておられる方々のお話を伺い、社会貢献の在り方について深く考察することができました。

同窓会の皆様に年初から研修当日までお世話になりました。深く御礼申し上げます。

当日の写真をいくつか添付させていただきます。生徒のレポートも9月に入りましたらご紹介させていただきます。

【訪問予定表】

- ★初日；午後
 - ・東大で特別講義、夜、懇親会。
 - ★2日目；
 - 4班別に訪問
 - ・財務省
 - ・農水省(防疫)
 - ・JTB
 - ・大林組
-
- ・共同通信社
 - ・三菱商事
 - ・DeNA
 - ・日本 IBM

<H29予定>

- ★初日:午後
 - 前年同様
 - ★2日目；
 - 4班別に訪問
 - ・財務省
 - ・文科省
 - ・日本 IBM
 - ・ANA
-
- ・共同通信社
 - ・三菱商事
 - ・DeNA
 - ・清水建設

【★大林組訪問★生徒感想抜粋】

狭い敷地内に電車が通る、タワーの鉄骨が太陽の熱や風の影響を受け、工期短縮、地震対策、コスト抑制の工夫は本当に驚きでした。

JR新潟駅も大林組が手がけたと知り、普段何気なく利用する施設は、多くの人々の懸命な努力の賜物だと感じ、あらためてモノを創る仕事のすごさが分かりました。

宇宙エレベーターのプロジェクトには、縁があれば携わってみたいと思いました。

ユニークな発想力、柔軟な想像力が求められ、厳しいけれど楽しそうな会社だと思いました。

信頼を得なければ会社は成り立たず、信頼されることで仕事を多くもらえ、発展できるとのお話を聞き、どんな場合でも信頼されることは大切で、努力しなければと思いました。

大林組という超大企業で話を聞いたのは新鮮でした。多くの発想や確かな技術にも驚きました。

大林組が建てた建物は、安心して利用できるなあと思いました。

社会貢献という将来の大きな目標を達成するためには、なんとなくではなく、自分に何が向いているか考えること、さらに「人はどこかしらで、必ず人の役に立っている」との櫛谷部長の言葉が、東京研修を通して一番記憶に残りました。また、大人数をまとめるポイントは「方針と信念を強く示していく」との言葉も、今後の学校行事で自分がリーダーでまとめる際に、大いに参考にしようと思います。

【★大林組★ 参加教員の感想】

まずOB、OGの社員の方々から5人も集まっていたただけに感激しました。東京スカイツリーのお話などは、建てた者にしか語れない内容で迫力がありました。今の高校生はゼネコンという言葉をおそらくは知りません。

業界を研究できただけでも大きな収穫になったと思います。最後の櫛谷部長の社会貢献に対する考えに、響いていた生徒がたくさんいたように感じます。ありがとうございました。



東京研修 横浜植物防疫所



共同通信社



ディー・エヌ・エー社 (DeNA)

一筆啓上

* H28年総会～H28.11アンケート回答～H29.3.31 葉書・e-mail・会費振込用紙等に記載のメッセージです *

65回・**山本和親** / 出席します。平成28年度年会費:今回は取り敢えず三井住友銀行京橋支店の指定口座宛に18か月前であることから3000円を後刻振り込みます。今後の自動引落等の扱いについては、流れをみながら決めてまいります。まずはお出席いたします。

66回・**湯浅武久** / 会報不要。会の運営ご苦労様です。何となく消光していますが、会費納入は今後最後にさせていただきます。会報送付e-mail可。

66回・**山崎修二** / 又、1年が過ぎました。1時が過ぎ去るのではなく、我々が過ぎていくのだ! という言葉にドキッとしている昨今です。会報送付希望。

66回・**阿部孝夫** / 欠席します。会報送付希望。

66回・**山岡芳春** / 会報送付希望。

66回・**内田定秀** / いつもご案内頂きありがとうございます。昨年5月に脳幹梗塞を発症して現在リハビリ中です。盛会を祈っています。その後、東京へ出ていける体でなりました。今年度で退会します。

66回・**風間晴一** / 高齢に伴い活発に動けなくなっています。青山同窓会本部より資料は見ておきます。それだけで充分だという気持ちになっています。会報不要。

66回・**高木晴夫** / 会報不要。

66回・**高橋 守** / 近況 先月77歳です。現在、肩痛といえるものは、東京国立博物館関係の財団評議員だけ。毎日、5時過ぎに起床、24時就寝。脚力が弱ってきたが、毎朝、45分ほど(以前の時間を短縮)ウォーキングを続けています。楽しみが、WOWOWを通じて見るNYPDのドタバタ番組です。今春まで新国立劇場に出かけていましたが、身体的負担が重く、オペラはもっぱら映像で楽しんでいきます。会報送付e-mail可。

66回・**佐藤孝孝** / 欠席します。

66回・**田中幸三** / 会報不要。

66回・**丹羽勇典** / 会報送付希望。

66回・**原 眞** / 会報送付e-mail可。

66回・**森本隆夫** / 逝去。H27.11.5 つきましては貴会退会させていただきます。生前のご厚情に感謝申し上げます。

66回・**西田六左門** / 欠席します。

66回・**高橋晴一** / 会報送付希望。

66回・**石田理雄** / ご盛会を祈念しています。今夏76歳になります。つりあえず元気です。遠出は段々面倒になり、市内をウロウロしています。5/20。長い間お世話になって。高齢となり、遠方支部には出席も不自由となりました。地元新潟には時々出席です。会報不要。

67回・**北村 誠** / 会報送付希望。

67回・**岡村 修一** / お世話になります。返信はがきに替えてメールで返信いたします。会報誌と共に案内頂きました件名の会、欠席いたしました。昭和34年卒業。近況: ヒースポート90クルーズで同期の朝霧雄一君に声をかけられ驚きました。2016.6.8. いろいろお世話になりました。アンケート回答:② H28/11/19 ますらお会。近況: 正に年金生活者となり、半分を年会で受け取っていた退職金も終わり、財テクでも限った大金を要することができなくなりました。来年は、喜寿を迎えます。新潟で最後の同期会が開かれる予定です。それを楽しみにしております。意欲: 会報に退会するという同期生の近況も出ておもしろい。会報誌がメール送信によって また各種の会報も受取者負担となつて会費が1,000円にねばいらないと思っております。会費請求の時に会費と基金予定者数と支出予定費用を書いて請求したらいかかでしょうか? 以下11/12。

67回・**佐々木邦夫** / 総会欠席します。ますらお会楽しんで面白く会になりました。会報送付希望。

67回・**清水雄伍** / 欠席します。昭和34年67期卒業の清水雄伍です。何かとお世話になります。遅れまして申し訳ありません。今後のメール受信をお願いします。

67回・**曾文 剛** / 同窓会のご報告ご苦労様です。ご案内いただきました11月19日開催の「ますらお会」は、都合により欠席します。盛会を祈念しております。アンケートは2を返信しました。e-mail可。

67回・**高田晴子** / 長年のご尽力ご苦労様でした。当方、来年は喜寿を迎えるに当たり退会させていただきます。あがとうございます。

67回・**中井 栄** / 欠席します。此度は、表紙作成の手紙をいただきました。事務局様も、大変ですわね。ご主旨ご理解できました。会報送付e-mail可。

67回・**西 隆** / ご尽力ありがとうございました。会報送付e-mail可。

67回・**前田隆夫** / ご連絡感謝します。幹事役お世話様です。残念ながら当日、現役時代の産産業界委員会の仲間と熱湯におかけしておりました。ご盛会を祈ります。会報送付e-mail可。ご連絡並びに当日の御用件等ありがとうございました。お世話役大変お疲れ様です。それなりに盛会の様で伺っています。今後まよろしくお願いします。体調スケジュールが許せば出席したいと思っております。

67回・**町田興一** / 欠席します。永年に多謝、見合わせて戴きます。酒・テニス・ゴルフ等々一応元気で。退会希望。

67回・**三浦良康** / お世話様です。会報をくれまでお送りいただきありがとうございます。読ませていただいております。申し込んでいただいた会費は納付しておきませんので、回答も不要かと思っております。アンケート回答をお送りいたします。会報は公開されているのと、今後はそちらを拝見させていただきますこといたします。URLは検索すれば出てくるのでしょうか。e-mail可。

67回・**曾川 学** / 会報送付e-mail可。

67回・**三浦 浩** / 新事務局局長ご苦労様です。盛会を祈ります。会報不要。

67回・**安藤雅夫** / 会報送付希望。

67回・**西野新一** / 会報不要。青山同窓会事務局のお役目ご苦労様です。高齢に伴って回答させていただきます。長い間お世話になりました。

67回・**伊藤嘉朗** / 会報不要。

67回・**小原芳雄** / 東京青山同窓会事務局 工藤様 いつもお世話になってます。突然のメールにて失礼しました。貴同窓会会員小原芳雄の甥の坂井と申します。叔父は去る1月20日、病気のた急逝いたしました。生前は大変お世話になりました。連絡が遅くなり大変申し訳ありません。つきましては叔父の登壇を抹消してきたことに、郵便物の送付停止をお願い申し上げます。お手数を御掛けして申し訳ありませんが、よろしくお願致します。

67回・**上村権子** / 趣味で、コトウツト・ブリッジをしています。会報送付希望。

67回・**川崎 肇** / 会報不要。

67回・**小日田信光** / 会報送付希望。

67回・**西野原人** / 総会欠席します。会報送付希望。

67回・**高木 剛** / 平成27年12月16日 逝去。74歳

67回・**滝沢 暲** / 逝去: H27.2.7 奥様新潟と東京 双方退会に。(5/24 新潟の青山事務局に通知済:事務局)。

67回・**高橋 勇** / ご連絡遅れ申し訳ございません。平成26.7.7死去しました。

67回・**高橋本明雄** / 会報不要。

67回・**渡田隆典** / 長い間のご交誼に感謝致します。2016/8/26死去しました。恐れ入ります本部の方にもご通知済みです。よろしくお祈り申し上げます。妻: 邦子

67回・**高橋正** / いつもご案内、会報をお送りいただき衷心感謝しております。今回最初にして、最後の年会費をお送りしました。東京青山同窓会の将来が明るいものがあることを祈っております。新潟高橋、ありがとうございます。

67回・**村山 弘** / お世話様です。いつもご報告ありがとうございます。ますらお会は欠席です。趣味の合唱練習日済みです。尚本月(11/1)会費を銀行振込致しました。従来郵便振替でしたが、今後は銀行振込致します。会の実情良く存じます。私は大変申し訳ありませんが、会費は全額納付致します。事務局の方々は大変かと思いますが、今後ともよろしくお願い致します。会報送付e-mail可。

67回・**湯浅 啓** / 欠席します。

67回・**湯浅 啓** / 住所変更。会報送付希望。

67回・**本利悟** / 総会欠席します。会報送付e-mail可。事務局 工藤様貴社 このたびは、第1回「ますらお会」開催の様、写真をお送り頂きまして誠にありがとうございます。今後ますますのご盛会を祈ります。

67回・**小島朋隆** / 会報送付希望。

67回・**佐藤孝孝** / 会報送付e-mail可。

69回・**清水一男** / 高齢となり多すぎる同窓会等各種会合を絞らざるを得なくなりまして、悲しかり。会報不要。

69回・**小宮山信男** / 欠席します。会報送付方法は、メールで結構です。また、11月19日「ますらお会」は欠席いたします。年会費は、近日中に振り込みます。よろしくお祈りいたします。

69回・**近藤壽郎** / 欠席します。会報送付e-mail可。

69回・**清水 勝** / 高齢となり退会させていただきます。益々の活躍お祈り致します。

69回・**高木敏之** / 元気が週2回の外来診療を続けています。事務局局長ご苦労様です。11/19(土)「ますらお会」は欠席します。なお、今後の会報等の連絡はメールでお願致します。

69回・**村上剛彦** / 会報不要。

69回・**矢川一鶴** / 会報送付希望。

69回・**池谷 孝** / ご盛会のおつづきを祈っています。会報送付e-mail可。

69回・**丸島 隆** / 会報不要。私からの提案ですが、新潟と東京と二つの事務局を設ける必要性? 検討してほしいかができれば、連絡事項だけで、ホームページの利用も方法の一つと思えます。今後、会報その他お知らせは不要です。70歳をこえまして、同期会をそろそろ開会にしようという声ばかりです。ご参考までに、長きにわたり、お世話になりましたありがとうございます。日下郡にもお礼をお伝えしたいと思います。

69回・**笠原 剛** / 納税済になりました。年齢もあり、歩出くとも少なくなりましたので、今回納入して真会を退会させていただきます。お取扱いの方よろしくお願いたします。貴会の一層の隆盛をお祈りいたします。

69回・**川田昌人** / ボランティア活動ご苦労様です。昨年度ご連絡のつきもっておりまして、失念してしまいました。高齢と諸般の事情により退会させていただきます。半世紀にわたりお世話になり大変お世話になりました。新潟の方はそのまま継続します。

69回・**小林繁雄** / 事務局として作業、ご苦労様です。会連合の肩代わり良かったです。身勝手と誠に申し訳ありませんが、同窓会に運営がないのでアンケートは「3」不要として扱って下さい。以上、宜しくお願い致します。

69回・**斎藤 孝** / 欠席します。

69回・**木村明雄** / 会報不要。これを機会に東京青山同窓会から退会します。

69回・**菅原一雄** / 諸般、厳しい状況の中の事務局運営、ご苦労様です。年会費は10月に振込みましたが、会計年度変更の由、添付の振込用紙にて振り込みます。会報送付e-mail可。

69回・**鈴木忠彦** / 会報不要。

69回・**関根健児** / 工藤様 東京青山同窓会の事務局を務めて頂き大変有難く存じます。会報等送付方法の選択の問いに回答いたします。会報の送付につきましてはEメールを希望します。宜しくお願い致します。

69回・**中島忠雄** / 会報送付e-mail可。Eメール変更しました。電話は不变。

69回・**中山山郎** / 奥様から栄電。本人は2014.3没。

69回・**福島 治** / この5月にダンテの書簡集の原典読解語源辞典: An Etymological Dictionary For Reading Dante's the Collected Letters by FirenzeのFranco Cesati Editore社から出版いたしましたダンテの書簡はイタリア語ならん語です。会報送付希望。ダンテの書簡集の読解語源辞典 An Etymological Dictionary For Reading Dante's 7th collection letters が1月に刊行されました。

69回・**渡辺允隆** / 総会日に所用があり残念ながら欠席します。東京青山同窓会事務局 工藤様さまでご無沙汰しております。渡辺(70回卒)です。新しい試みである「第1号ますらお会」が盛会でありましたことは流石だな!! と思っております。次回は出席したいのだから諦めたい。ご自愛ください。有難うございます。渡辺允隆@実業の里 工藤様へ 大変力作を有難うございます。この資料(作品)は、我々の東京青山同窓会のあゆみであり、活動の「財産」になると確信します。有難うございます。くれぐれご自愛ください。

69回・**五十鈴孝弘** / 欠席します。会報送付希望。

69回・**南宮孝弘** / 会報送付e-mail可。会費は振り込んでいただきました。11月19日の「ますらお会」は欠席です。宜しくお願いいたします。

69回・**内山博典** / 会報送付希望。

69回・**沢村 孝** / 健康寿命の先が気になります。会報送付希望。速報の「口説きも速報300回」になりました。

69回・**大田 裕** / 事務局局長、頭書の総会・新人歓迎会に出席いたします。若い頃6年駐在したブラジル、国元元音停職中にオリビエロ開催とはしてもいいからラジカルにして前代未聞、是非とも成功させて欲しいと祈る。工藤様、11月19日にますらお会のご案内有難うございます。残念ながら欠席させていただきます。アンケートにお答えします。会報等の受け取りは、郵送ではなくメールで結構です。近況: 二人の息子と一緒に仕事をしております。彼らは意外と稼ぎがよです。仲良くやっていきます。会報送付e-mail可。

69回・**斎藤 隆** / 会報送付希望。

69回・**高岡直夫** / 逝去: H27.11.21逝去。新潟本部には連絡済(東京には?)

69回・**中西康史** / 幹事の方々、ご苦勞です。頑張ってください。

69回・**西尾慶二** / 4月2日、横浜の家でのホームコンサート第3回目となりました。今回は新潟から2名のご参加を含め新潟県関係者は8名ご参加いたしました。親睦を深めることができました。いつも応援いただきまして感謝申し上げます。今回は欠席させていただきます。緊急のお知らせに対しまして、微力ながら協力させていただきます。ご尽力を感謝申し上げます。会報送付e-mail可。

69回・**藤 清志** / 佐藤誠新会長の下で本同窓会の益々発展を心より期待しております。初回の「ますらお会」に参加出来ずに残念です。次回は楽しみにいたします。会報送付e-mail可。

69回・**松田裕子** / 語用と重なり残念です。会のご発展と皆様のご健康をお祈りします。会報送付希望。同窓会の維持運営に事務局の皆様、ご苦労され本にありがとうございます。都心に出ること少なくなり、敷居が高くなりました。厳しい現状ゆえです。ますらお会は欠席です。圧居の今年会は参加の予定です。同級生は今も時々飲んでいます。大変お世話になりました。

69回・**山崎 敏** / 本人はH26.5病死、長い間お世話感謝します。奥様

69回・**小川善三** / 連絡が遅くなり申し訳あります。東京青山同窓会 会報送付方法Eメール受信希望。

69回・**高橋孝** / 会報送付希望。Eメールの連絡は質問と思いますが、当方、年齢化により、もしもの時、wifeが理解できる方法を選択しました。同期ではまことに会っております。

69回・**神林ヤヤ** / 欠席します。

69回・**小林政昭** / 総会欠席します。ますらお会欠席致します。

69回・**黒木シジ子** / 欠席します。会報送付希望。お手数おかけします。よろしくお願いたします。

69回・**小嶋修一** / 6/17日は海外旅行のための欠席いたします。ますらお会当日は小中・中学生の環境教育実施のため欠席します。

69回・**小林政昭** / 所用欠席です。m()m 72回生が来たら、よろしくお伝えいたします。なお28年度年会費は本日納入済みです。会報送付希望。東京青山事務局の負担と財政難を鑑み敢て至近の新潟本部と別運営とする必要? 会報送付希望。

69回・**近藤 正** / はじめまして、72回生の齊藤健正です。今までは、日下部さんから案内してもらっていましたが、今回は、私から総会欠席の欠席をお知らせいたします。会の盛会を祈念しています。これからも宜しくお願いいたします。会報送付e-mail可。会費納付は、インターネット バンク を利用します。11月19日の「ますらお会」は、欠席します(用事のため)。E mail 変更をします。

69回・**新保次太郎** / メール化は多少強引でも勧めたほうがよいと思います。緊急のお願いの件、郵便してほしいと思います。通信費の削減はこの団体でも問題かと思えます。メールに変えることは大賛成ですが、私の連絡もメールで結構です。手紙も少ないながら、出席はしてないの心を苦しくもつていました。是非電子メール化をすすめてもらいたいと思います。私の年齢ですとメールができない方が多いので、本業への委員が努力したいと立ち行かなくなっています。

72回・**曾又 滋** / 総会欠席します。会報送付希望。

72回・**鈴木道一** / 会報送付希望。

72回・**中地光子** / 日頃は東京青山同窓会活動への尽力ありがとうございました。このたびは上記のアンケートということで、早速ながら、②メール受信に変更可能です。

72回・**毛利康典** / 会報送付e-mail可。11/19の「ますらお会」欠席します。

72回・**古川恒夫** / 出席します。会報送付e-mail可。事務局ご苦労様です。ますらお会所用のため欠席します。今年度の会費は5月18日に振込み済みです。

72回・**横領 弘** / 会費は三井住友銀行京橋支店に送金しました。ネットバンクで11月1日着金で処理しました。ただ、卒業回の入りができなくて困っております。今までは、郵便局からの振替のためについつい遅れて申し訳ございませんでした。事務局の皆様方本当にご苦労様です。会報送付希望。

73回・**飯村 隆** / 総会欠席します。今後の運営に異論なし。会報発行は簡単に、送付は会費納付者のみとしては如何でしょうか。財政上厳しくなった場合は会報発行停止も止むなし。会報送付希望。

73回・**伊藤フサ子** / 会報不要。ウォーキング等健康維持に気を付けています。

73回・**伊藤美枝子** / 会報不要。ご連絡ありがとうございます。高齢の為、今後の参加も不可能と思われたい。会の益々のご発展をお祈り申し上げます。長い間ありがとうございました。

73回・**井上敏子** / この度転居いたしました。つきましては今回をもって退会とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

73回・**早稲田重** / お知らせありがとうございます。本人通書は昨年11月心臓病で亡くなりました。よろしくお願致します。生前は有難うございました。妹

73回・**田中静子** / 会報送付希望。

73回・**松浦則之** / 会報送付希望。

73回・**八幡 修** / 会報不要。

73回・**米原 輝** / 会報送付希望。

74回・**青海 潔** / 総事務局局長就任おめでとうございます。幹事会幹事も兼ね何かとご苦労様です。総会・新人歓迎会は欠席します。佐藤新会長を立てるために協力しようという思いはありますが、この歳になると先輩後輩世代の違う初対面の皆様と和気藹々打ち解ける努力は億劫に感じます。申し訳ありません。会報送付e-mail可。事務局ご苦労様です。年会費ですが、毎年振り込むのも面倒ですから永年会費について検討して下さい。

74回・**池田 一** / 水鳥君も幹事会とともどもこちらにも出席といっていました。よろしくお願します。

74回・**池田正行** / 所用があり欠席します。よろしくお願します。現在、博士後課程4年(早大大学院法学研究科)に在ります。本年3月10日の大学の大学院の法研論集に小論文が掲載されました。6月20日付(予定)とセットになっています。

74回・**石井 明** / 会報送付e-mail可。

74回・**石井拓男** / 会報送付e-mail可。事務業務への尽力、感謝申し上げます。東京歯科大。

74回・**伊藤 潔** / 会報送付e-mail可。

74回・**和泉 潔** / 総会欠席。出張で、ますらお会は欠席。会報送付希望。

74回・**岩城修平** / 仕事の手配で当日は岩手県にいます。欠席させていただきます。会報送付e-mail可。遠く都府県でも、もう暫くホテル&旅館経営に専念します。

74回・**江口剛男** / 今回事、所用により欠席させていただきます。会報送付e-mail可。10月来日会社を退社いたしました(社名の電話、メールアドレスはいつでも使用できます)。

74回・**大石重一** / 欠席します。会報送付e-mail可。それにしても工藤さんも大変です。

74回・**大滝 均** / 出席予定。工藤さん アンケート結果添付メール拝受いたしました。ありがとうございます。いろいろな意見が出て良かったです。先日(10)からお会に出張できなかったのですが、盛会だったんですよ。一昨提案、アンケートなどを見ても、会への参加の願ひれを見て自分も参加して見ようかと思う方もいるのではないかと見えています。いままの写真を今度も作成したのでしょうか。会報をメールで送っていただく方には、「こんな雰囲気でした。次回は参加ください」として帰って来てほしいかなという。貴方のお手間は本当に大変なものが、川崎盛吉ご逝去です。吃驚です。合掌

74回・**大塚敏也** / 会報不要。60歳定年退職後4～5年フルタイム関係のアルバイトをしていますが、その後やめて現在は年金生活を楽しんでおります。

74回・**片野忠一** / 欠席します。会報送付希望。

74回・**解良正和** / 会報送付e-mail可。鉄道コンサルタントの仕事でマニラに出張のため欠席します。会報送付e-mail可。毎々お世話になっております。ますらお会は欠席です。コンサルタント業務でマニラに海外出張のため、アンケート回答はeメール返信許容です。連絡や返信回答はメールでOKですが、会報等の読み物は電子メール参照で、できれば郵送を望みます。よろしくお願いたします。

74回・**小林洋子** / 会報送付希望。幹事会幹事会と同時。

74回・**坂井 隆** / 工藤様、事務局担当 御苦勞です。会報送付e-mail可。旅行中のため欠席させていただきます。御盛会をお祈りしています。

74回・**塩野野夫** / 欠席します。会報送付e-mail可。

74回・**関川修一** / 工藤さん、開会です。先日、幹事会を欠席すみません。6/17の総会はドクターの了解も一応とりましたので参加いたします。締切日を超えてしまいました。ご報告させていただきます。よろしくお願いたします。

74回・**高橋裕一** / 欠席出席です。

74回・**田澤博史** / 工藤様 いつもご苦労様です。掲載アンケート回答の件、回答の事を受付けたいと思っています。会報等送付方法の選択につきましては②メール受信に変更で、お願致します。回答が少々遅れて、申し訳ありませんでした。

74回・**田村栄作** / お久しぶりで何時も幹事役ご苦労様です。ますらお会残念ながら他予定欠席です。会報送付e-mail可。

74回・**土屋彰彰** / 今年大阪ですが、ふと考えたら6月17日(金)の総会・新人歓迎会の出席の仕方が出来ておられない。メールですみませんが、17日は出席いたします。……よろしいでしょうか。よろしくお願いたします。

74回・**南野正敏** / 会報不要。本人の病気が良い wish します。ありがとうございます(妻)。

74回・**藤田廣子** / ご苦労様です。アンケートに回答いたします。藤田は②メール受信可能です。会費は近日中に振り込み済みです。11月19日の会は、出席予定です。近くになって申し送りますが、今後はスケジュールがいっぱいいっぱい、20日のイベントの準備がどうしても間に合いません、ますらお会は欠席させていただきます。ご理解を、ご当にすみません。4.1会にはまだ出席させていただきます。ありがとうございます。よろしくお願いたします。

74回・**西田百合子** / 総会、今回は欠席です。孫(小3と小1男子)が17日に泊まりに来ることになりました。お手伝いが出来なくてすみません。会報送付希望。75歳から総会を置いては67歳の時に描いた絵が文部大臣賞受賞になり、103歳と106歳の時にアメリカ旅行に行かれた「後藤つとむ」さんの美術展を観て感激し、2日間続けて観に行きました。現在113歳です。とても元氣をもらいました。会報送付e-mail可。

74回・**水島 隆** / 池一に出張予定です

74回・**宮崎貞夫** / 会報送付希望。

74回・**谷中健治** / 工藤様、今回土曜日の場所の手帳の(なんとなアノグな!) 1)月別付録に記載があるため、場所等詳細を確認と思いメールをチェックしました。ご案内のメールを消したようで見当たらず。あまた出席の回答も未発着なること判明。アチヤと苦言。直前の回答にてまだ参加可能なが一絡ぎです。再々お馬鹿で、またお取組の段階手帳に場所(時間)を記載お願い申し上げます。頂かなくても お手数おかけしてご報告させていただきます。出来たら宜しくお願い申し上げます。

74回・**山崎久孝** / 工藤様、ますらお会、残念ながら今日になって先方からの予定変更で、結果、今回は出席できなくなりました。世の中ランパングで混売していて、その余波でこんな東洋の私のごころにまで今頃になって、計画の変更に次ぐ変更。年内に帰国できるかどうか。C'est la vie! 皆さんによろしく。

74回・**渡辺吉子** / 住所変更です。会報は郵送でお願いします。

一筆啓上

* H28年総会～H28.11アンケート回答～H29.3.31 葉書・e-mail・会費振込用紙等に記載のメッセージです *

- 122回・斎藤慶生 / 会報送付e-mail可。ますらお会ですが、今回は予定の都合がつかず欠席させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。
- 122回・田中順太郎 / いつもお世話になっております。今年も総会出席させていただきます。宜しくお願い致します。ますらお会参加します。
- 122回・長谷川友宏 / 転居しました。お手数ですが登録変更お願いします。
- 122回・長谷川 雅 / 会報送付e-mail可。ますらお会参加させていただきます。
- 122回・福川 通 / 会報不要。
- 122回・平松八重子 / 今回歓迎会に出席致します。よろしくお願いいたします。
- ますらお会は都合がつかず今回は欠席致します。会報送付e-mail可。
- 122回・八代 司 / 出席します。
- 122回・大嶋直子 / 転居しました。会報不要。
- 122回・板垣優之介 / ご無沙汰しております。昨年は楽しい新人歓迎会をありがとうございました。今年は先輩として会に参加したかったのですが、その日は大学の試験授業があり、残念ながら参加できません。またの機会を楽しみにしております。
- 123回・大野映希子 / 突然のご連絡失礼いたします。6月17日の青山同窓会に参加したご連絡を頂きました。よろしくお伝えいたします。
- 123回・小出拓郎 / 欠席します。
- 123回・小俣武大 / 会報郵送希望。会費。振り込みです。
- 123回・栗山直人 / 転居しました。
- 123回・駒村 晴 / 転居しました。会報送付e-mail可。
- 123回・坂井文美 / 会報不要。
- 123回・佐藤夏海 / 6月17日に行われる東京青山同窓会に出席させていただきますのでよろしくお願いいたします。
- 123回・中川篤紀 / 欠席します。
- 123回・長谷川祐嗣 / 卒業後、1年間の浪人生活を経てこの春より東京で新生活を送っております。先日、以前から仲良くさせていただいた122回卒の田中順太郎先輩からお誘いをいただいたので、来週金曜日の平成28年総会・新人歓迎会に出席したいと考えております。また、新住所もお伝えしてなかつたと思っておりますので、以下に記載させていただきます。いきなりのメール失礼いたしました。よろしくお願いいたします。
- 123回・平松加奈子 / 専大で応援部やっています。応援部に打ち込み、充実した毎日を送っております。機会があれば同窓会にも積極的に参加したいです。青山同窓会アンケートについてでございますが、以降の会報を②のメール受信に変更致します。ますらお会、欠席とさせていただきます。宜しくお願い致します。
- 123回・安田 聖 / 丈夫を歌う会に参加したいと思っております。直前の連絡となってしまいましたが大丈夫でしょうか。
- 123回・若杉 馨 / 会報出席します。よろしくお祈りします。丈夫を歌う会に参加を希望します。よろしくお祈りします。
- 123回・渡辺由樹 / ますらお会に参加させていただきたいです。突然のご連絡で大変申し訳ありませんが、ぜひ、よろしくお願い致します。失礼致します。

- 124回・大原理博 / はじめまして。青山同窓会のご連絡をいただきましてありがとうございます。6月17日は授業のため20分ほど遅刻してしまうのですが、参加可能でしょうか。可能でしたらぜひ出席させていただきたいと思っております。宜しくお願い致します。
- 124回・上村ゆり / 総会、出席します。
- 124回・川村鴻博 / 総会当日の他のスケジュールが決まり出られます。
- 124回・後藤幸大 / 総会出席します。会報送付e-mail可。
- 124回・山後 綾 / 総会出席します。
- 124回・高野さやか / ますらお会、検討させていただきます。(事務局・会報郵送の件・databaseで区分1-郵送せずと記載。架電確認の結果、database住所の末尾、マンションの部屋番号がないため前回は郵送されます。)今回、ご丁寧に電話いただき、ありがとうございます。
- 124回・武田信太 / 総会出席します。
- 124回・寺井 悠 / 会報送付e-mail可。
- 124回・山田詩音 / 押木先生からメール受信。総会、友人も誘います。
- 124回・吉川真希 / 総会、出席します。
- 124回・角田慎之介 / 6月17日開催の東京青山同窓会へ参加したいのですが、出席確認のハガキを紛失してしまいました。大変申し訳ありませんが、メールで参加の申し込みをすることは可能でしょうか。
- 124回・笠原千夏 / 転居。総会は翌日が所属サークル(吹奏楽)の演奏会があるため参加できません。また機会があればその時はぜひ参加したいと考えています。
- 124回・金子智奈美 / 6月17日の総会、新入生歓迎会は、用事があるため欠席させていただきます。近況:慶應義塾大学法学部政治学科に通っています。
- 124回・菊地彰彦 / 6/17の総会・新人歓迎会は申し訳ありませんが欠席させていただきます。
- 124回・木野正雄 / 総会、出席します。
- 124回・近藤光映 / 123期卒の若杉先輩の紹介を受けて今日参加申し込みをしたメールを送らせていただきました。飛び入り参加で大変申し訳ありません。
- 124回・芹川武尊 / 総会出席。友人にも声かけ依頼！(浪人も可！)初めて連絡申し上げます。新潟高校124回卒の芹川 武尊と申します。11月19日(土)の「丈夫を歌う会」ですが、参加させていただきたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。東京大学理I類。
- 124回・寺井 悠 / 総会、欠席します。
- 124回・丹羽智介 / 東京にて大学生活をスタートしました。これからよろしくお祈りします。大変申し訳ありませんが総会欠席させていただきます。
- 124回・堀 真依子 / 総会、出席します。
- 124回・藤崎晴太 / 総会、欠席します。
- 124回・横山 晴 / 総会、欠席します。
- 124回・吉川真希 / 会報不要。ますらお会出席。返信が遅れてしまって、申し訳ありません。iPhoneから送信。
- 124回・渡邊智平 / 総会、欠席します。
- 124回・笠原尚子 / 123期卒の若杉先輩の紹介を受けて今日参加申し込みをしたメールを送らせていただきました。飛び入り参加で大変申し訳ありません。

- ★124回卒/去年の新人達★
- 124回・阿部由基 / 押木和子先生からメール連絡で総会出席します。
- 124回・井口 晴 / 総会、出席します。
- 124回・石井雄大 / 123期卒の若杉先輩の紹介を受けて総会参加申し込みをしたメールを送らせていただきました。飛び入り参加で申し訳ありません。
- 124回・今井 昌 / 会報送付e-mail可。
- 124回・植木美帆 / 会報送付e-mail可。e-mail変更願います。
- 124回・遠藤 文 / 総会欠席します。ますらお会欠席。

訃報

平成28年4月～平成29年3月の間に事務局にお知らせいただいた方々です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

卒回	ご氏名	ご逝去日
43	田島友吉	H27.9.2
46	坂井光夫	H27.12.28
47	佐藤由須計	H27.12.28
49	佐藤 英一	H25.
49	福原 三三	H27.7.
49	中村廣徳	H28.5.7
49	濱 博史	H28.4.22
51	石崎政義	H28.9.
51	岡村安雄	H26.7.28
51	金子高策	H28.3.30
52	浅田 稔	H28.8.14
53	石原 孝	H28.4.24
53	山田 豊	H26.12.14
56	北村晴四郎	H29.2.11
56	佐藤幸善	H28.1.6
56	白野隆一	H27.11.25
58	田中浩次	H28.9.19
58	松井 慎平	H28.5.
59	石山 芳昌	H28.5.6
59	菊山公成	H28.3.
59	高島 勇	H27.8.6
59	山田隆一	H25.
60	青島 真	H27.5.14
60	安藤正人	H28.7.23
60	小林 真一	H27.
60	坂井文美	H28.5.
60	高橋洋一	H28.6.8
60	西村満穂	H27.12.6
60	広瀬 敏次郎	H27.
60	木多高音	H27.
61	藤垣直夫	H28.5.27
61	藤田太郎	H28.5.25
61	丸山 達夫	H28.1.
62	木田 祐夫	H28.9.28
62	村木 隆	H27.8.4
63	笠原 隆一	H27.10.
64	川崎 明	H28.11.20
65	河路明夫	H28.9.26
66	星 莞二	H28.12.
66	森本隆夫	H27.11.5
68	小野塚芳雄	H28.1.20
68	高木 剛	H27.12.16
68	高橋 勇	H26.7.7
68	滝沢 雅	H27.2.7
68	坂田 雅夫	H28.8.26
68	村山幸夫	H28.4.14
70	中山紀彦	H26.4.
71	巖間鉄夫	H27.11.1
72	石山 貞雄	H26.5.
73	早稲浦 重	H27.11
74	太田敏彦	H28.5.3
75	澤田俊朗	H27.8.
75	藤田孝博	H28.11.
81	尾山 尚	H28.12.
82	浦野敏博	H28.6.
83	中川雅志(作家、火坂)	H27.2.26
94	横田 玲子	H28.4.14

追悼「宮地元校長先生」

宮地正樹先生 新潟高校 第29代校長 (昭和41年まで数学教諭)



平成28年10月31日逝去、享年87歳。

74回生たちは、昭和38年高校入学時から卒業までの3年間、若手の数学教師として多くの同期生が担任等を通じて学び、そして、修学旅行にも引率されたりしました。

先生は74回生の卒業と共に県教育委員会に転出され、以降は現場から離れたという。もったいなく思われた。その後、いよいよ同窓会の準備がすすんでいった。80歳過ぎでも、要望に応え74回生の東京同窓会(幹事有志会)にも新潟から何度も足を運んでくれた。平成27年初夏の会でも元気に、「君たちと一緒に高校を卒業したこともあり、特に思い入れが深い世代である」が、機かしていただいた。その前年には深草の三次会までお付き合いをいただいた。

その後、同期の有志たちと何度となく集まり趣向をこらし準備したのが懐かしい。その後今に至るまで、いくつかの卒回生たちがそれぞれに工夫を重ねながら続いている。

昨年夏の74回生の卒業50周年記念新潟同窓会にはご都合がつかず、どうされたかなと後で電話で伺ったところ、風邪で咳き込みのとのこと。どうぞ大切にしてくださいとの言葉が最後となった。本当に高校時代から今日までの長い間ばかり大変お世話になりました。どうぞやすらかに。ありがとうございました。(74回卒・工藤義夫 記)

2010.11.12 東京青山同窓会「総会」宮地先生と74回 集合写真



★74期生は24名も出席しました！ 宮地先生は3次会までお元気です！

「訃報」作家・火坂雅志氏(83回卒)～歴史小説「天地人」など

火坂雅志氏(本名:中川) 歴史小説家 平成27年2月26日逝去、享年58歳。



早稲田在学中「歴史文学ロマンの会」サークルで歴史文学に親しみ、卒業後、出版社で編集に携わる傍ら「花月秘挙行」でデビュー後、伝記性作品から次第に大型時代小説を発表。代表作「天地人」で中山義秀文学賞を受賞、2009年のNHK大河ドラマの原作となった。森達也(ドキュメンタリー映画監督・作家)と斎藤美奈子(文芸評論家)は高校時代の同級生。

平成20年(2008)6月の東京青山同窓会新人歓迎会の講演では、NHK大河ドラマへの決定は文学賞受賞などよりも嬉しいと言っていました。

また、かねてより、郷土の偉人の肖像を書きたいと思っており、さらには、新潟が文化経済の先進地だったということも含めて。

講演は「戦国名將の武士道～上杉謙信と直江兼次」として、智将・直江兼次の生き様を通して「武士道とは弱き者を強く守るに「義経精神」を抜き、利己義に生き生きを愛し義を重んじ、不当な権力に異を唱え、国を富ます精神が今の日本にも必要と。凛とした和服姿とともに思い出されます。

【東京青山同窓会(116回生)新人歓迎会の講演で:平成20年6月20日】

訃報: 坂井光夫氏(46回卒) 東大名誉教授(原子核素粒子)



東大名誉教授、元東京大原子核研究所所長が、2015年12月28日、直腸がんにて死去、94歳。葬儀は近親者で行った。妻は妻フアンソフーズさん。会には次女から逝去の報を受けた。

大正10(1921)年9月7日生まれ。昭和26年フランスの国立核化学研究所(CNRS)に留学。帰国後、41年(日本の原子核素粒子研究の礎)の東大原子核研究所教授となり、43年同所所長、日本とフランスの文化交流につし、60年レジオン・ヌール勲章シュバリエ章、日仏理工科会会長。新潟県出身。東京帝大卒。

坂井光夫氏は、東京大学原子核研究所(1955年～1997年)の第14代所長。そして東京大学の評議員を10年間務め、日本の実験原子核物理学を牽引した。さらに、高エネルギー加速器研究機構(KEK)創設も推進した。また、史料記念財団評議員や理化学研究所 戦後、フランスの奨学金「French Government Scholarship」でフランスに留学した経験から、日本とフランスの科学の架け橋となって、日仏理工科会の会長を務められた。また、(日本女性初の核物理学者)湯浅年子先生と親交が深かったこともあり、女性科学者の伝統の確立にも積極的に取り組まれた。

CNRSでは、湯浅と坂井はラジウム等発見のキュリー夫妻の娘のイレース・ジョリオ夫妻の元で共に研究しました。

1999年、キュリー夫妻のラジウム発見100周年記念講演会では、「ラジウムのお話」として講演し、来日したキュリー夫妻孫娘のイレースの講演にも付き添いました。

東大退官記念出版では、「流れゆくもの」がまとめられた。また、フランスの天文学者の著書「宇宙の膨張」の翻訳も著していただきます。

訃報: 佐藤由須計氏(47回卒) 中央大学名誉教授(法学)

2015年12月28日(月)老衰のため、逝去されました。享年93歳。中央大学法学部で「国際法」教授、名誉教授。新潟県出身。日本国際政治学会の理事歴任。

年会費納入者一覧 ; H28.4.1~H29.3.31

ほかに大口寄付9名,計31万円 (76回有志ご一同も含む)

皆様の年会費で運営しています。ぜひ納付ご協力をお願いします。

通8回(3名)

小林勝代 佐藤秋子 間島キノ子

49回(3名)

木村竜一 中村廣徳 仁保武人

50回(3名)

上村光司 寺田秀夫 村山 一

51回(3名)

梶井 功 北村 茂 千葉繁太

52回(3名)

小嶋嘉彦 齋藤泰五郎 廣川 勲

55回(2名)

千葉繁治 中村正義

56回(10名)

赤坂長弥 網干道雄 飯島昌弥 井上菊雄 加藤勝則 木村直平 小島直孝 高見久義 田村量一 中山昭一

58回(6名)

浅田秀雄 片桐欣哉 岸田 博 佐藤 格 大門啓治 福田 満

59回(23名)

阿部 進 五十嵐正男 坂井 裕 梅沢貞雄 遠藤欽蔵 岡田 久 笠井 賢 菊池 裕 清野孝一 小池和男 小林栄作 小村幸久 茂泉喜彦 渋谷幸三 関野光弘 高橋晴夫 高山昇二郎 長島一郎 長橋敏雄 花井 進 吉田陽吾 渡邊敏男

60回(23名)

池浦厚司 石黒忠士 入山文郎 岩田暁一

内山真一

笠原 功 金山常吉 河田鐵雄 小林吾郎 小林 満 近藤純夫 齋木守雄 坂口英一 杉野剛博 高木英雄 徳田浩一 中田 亨 長谷川秀三 早川貞夫 藤本 剛 丸山敏視 三國泰彦 宮田庄之助

61回(27名)

安宅久憲 阿部亜生 安藤友憲 伊藤英子 大橋恒夫 金子 章 川崎栄一 木田満洲男 木村政雄 草間光俊 熊谷隆幸 小池英彦 小島政孝 小林孝司 小林元雄 小山人 杉山由人 助川孝雄 竹尾 昇 田中 宣 時岡 泰 徳田晋也 長沼雄峰 中村正春 村岡公夫 村山 健 山田 充

62回(18名)

石黒 恒 石田 寛 石本悦夫 内山隆之 梅沢貞雄 小池健治 近藤哲朗 曾我 健 土橋 晃 手操 聡 永井 梓 藤井則忠 藤原孝子 帆苅宏典 嶺 國和 氏名非掲載 渡辺貢英 渡辺千里

63回(10名)

浅野康一 五十嵐信一郎 五十嵐房子 市川瑞夫 白倉 至 関 守二 中村道衛 馬場政説 彦坂道遷 村山弘義

64回(32名)

青野 啓 岩淵道夫 植村頼音 牛木容三郎 大石正晃 大倉孝男 太田健治 風間治雄 金沢文吉 川井文夫 川崎 明 木山 清 坂井俊一 坂井 敬 佐藤 章 佐藤茂司 須田嶺治 高橋正幸 高見 浩 田才邦彦 田辺元彦 田巻 亮 田村康一 西野貢司 庭山暢彦 早川周作 平石次郎 藤澤靖郎 星 満 草間光俊 松田 勲 吉川要輔

65回(13名)

安藤宜清 五十嵐 徹 川合英次 小林 亘 鈴木衛士 高木正道 中谷一泰 濱田庄市 丸山一敏 三川武彦 山本和親 湯浅武久 横山修二

66回(9名)

石山芳春 稲月喜一 内田定寛 菊池重治郎 合田春美 高橋 守 二宮靖彦 丹羽真彦 吉田六佐工門

67回(14名)

石井幹男 岡崎 功 小野勝義 片山忠一 北村紘一 齊藤久美子 佐々木邦夫 清水雄伍 菅又 信 寺井 宏 寺 章 前田康久 三堀 浩 皆川 学

68回(14名)

安達賢司 安達雅巳 伊藤嘉朗

上村嶺子

草野 佐 後藤林八 小日向信光 竹石 肇 長沼誠二 福富優子 村山 弘 渡邊公夫 渡邊千艦 渡邊泰彦

69回(11名)

青木利祐 小黑朋弘 佐藤孝靖 菅沼 浩 高木敏之 高柳洋夫 永井晴美 服部千尋 樋口正臣 村上則彦 矢川一義

70回(15名)

池田好正 伊藤義博 猪口 孝 岡田利邦 小野塚 洋 笠原 尚 金子正史 小林繁雄 札木俊明 菅原一雄 鈴木正俊 関根俊明 武石正中 福島 治 三國政勝

71回(10名)

雨宮孝弘 内山博勝 太田 裕 柄沢 卓 齋藤 誠 高橋 稔 中島康世 西尾レナ 堀 清忠 松田裕子

72回(23名)

阿部史郎 宇田川由美 大野 博 小川省三 金巻裕史 神林賢治 黒木トシ子 小嶋修一 小林正昭 近藤 正 齊藤俊正 篠原一博 菅又 滋 鈴木建一郎 田中一成 戸田満弘 富田由李 氏名非掲載 野村耕治郎 古山恒夫 宮村 晋 三善正之 横堀 弘

73回(9名)

雨宮則夫 飯村 修 伊藤フサ 井上敏子 宣場成郎 田辺研吉 松浦則之 山田美成 両川弘道

74回(42名)

藍沢幹人 青海 潔 池 一 池田正行 池田 裕 石井 明 石井拓男 和泉 潤 伊藤 宏 岩城修平 江口則男 大石憲一 大滝 均 大塚誠也 片野忠一 工藤義夫 解良和郎 小林淳子 坂井 靖 坂爪久男 佐藤俊英 佐藤信秋 佐藤 浩 塩野昭夫 関川修一 高橋 保 高橋信郎 竹之内 明 田村栄作 土屋彰義 堤 葵 西田百合子 西脇雄一 橋本昭一郎 原 信一 萬歳美美子 藤田廣子 宮嶋良夫 安田雅子 若林源基 渡辺圭子 渡部終五

75回(31名)

有蘭順子 五十嵐 正 大塚恵子 大野敏雄 小田正基 笠井 忠 川上 滋 木戸 守 小出公平 後藤輝雄 齊藤隆夫 佐藤邦雄 鈴木正夫 高木久夫 白鳥十三 高橋久夫 野崎 茂 橋爪博美 服部 昭 馬場俊博 萬歳信行 深沢義和 藤井建一 藤利勝 松井幸博 丸山義博

76回(48名)

青山耕一 明村澄雄 朝妻 厚 阿部令一 阿部緑生 天野直二 大竹力三 岡田恵子 尾張明美 笠原 洋 加澤正樹 加野裕資 賀谷彰史 北島 彰 木下正仁 久住 治 蔵持典与 小泉直久 後藤徳広 小宮山信男 近藤壽邦 桜井 薫 指田久美子 佐藤裕司 鈴木茂夫 鈴木隆雄 高群香代子 竹内輝義 田中邦直 太原圭ゆみ 田村俊作 長北 学 西沢芳樹 長谷川邦良 八田進二 林 誠 古川恒一 細谷洋一 間島伸治 丸山俊夫 三沢 健 湊 勝 村山信明 湯本雅恵 渡辺春夫 渡辺 弘 渡辺雅夫

77回(10名)

石川 彰 片山 等 北村一雄 桜井宗一 佐藤 茂 仙 豊茂 萩岡高志 萩野一廣 長谷川 実 山田民夫

78回(16名)

石丸隆夫 梅沢伸子 太田秀樹 齋藤庫之丞 志藤洋子 篠田敏朗 鈴木裕二 須田幸子 高井博英 滝沢次夫 肥田博子

79回(10名)

伊藤 毅 小田章治 河 正子 川上康夫 鳥羽正尚 西口幸男 林 綾子 星名健二 丸山直昌 宮野龍美

80回(8名)

青木隆次 大霜博之 沖野 謙 長 正子 小林亮介 齊藤正春 清水洋一 竹本泰子

81回(7名)

荒川 洋 越野昌芳 清水ひとみ 玉木勝一 目黒 洋 山田 徹 鰐淵 博

82回(10名)

稲川 純 金子裕一 清田 甚 日下部朋子 後藤藤則 小亦 斉 白倉真澄 野島大治 野呂咲人 三沢一成 山口虎彦 横山 修

83回(9名)

浅間芳朗 遠藤光郎 高山佳郎 鶴岡大治 丸山俊夫 三沢 健 村山信明 湯本雅恵 渡辺春夫 渡辺 弘 渡辺雅夫

84回(9名)

赤塚憲子 村倉仁樹 伊藤 紹 大須賀郷子 齊藤 務 島津 孝 田中昌夫 野口俊介 星野紹英

85回(18名)

浅田浩義 荒井裕子 今井豊重 奥村 基 小林正巳 佐藤 康 塩田拓哉

86回(7名)

齋藤 健 佐野晴美 鈴木祐喜子 南野伸之 廣田淳子 宮腰重三郎 吉井正行

87回(4名)

清水忠明 長場 馨 南 正人 渡辺政城

88回(3名)

大越健介 楠谷洋史 小竹 聡

89回(14名)

伊賀上まみ子 氏名非掲載 井上 聡 岩野尚子 倉田裕一 紺野由紀子 西巻政信 長谷川雄一 広川 孝 本間浩也 松尾守恒 山崎松吾 山田敏昭 渡邊克彦

90回(20名)

歌代真人 歌代幸子 小柳真奈 勝山達志 木村和人 小杉 仁 小林 到 小林美奈子 齋藤 彰 齋藤結花 坂井謙一 高野裕一 高橋美和 坪井俊樹 中村 泰 原 茂樹 樋口正史 森 豊 渡邊修也 渡辺達彦

91回(4名)

青木敦子 白坂和久 藪部圭子 田沼智子

92回(4名)

橋詰政之

93回(1名)

橋詰政之

94回(2名)

海部真美子 氏名非掲載

96回(1名)

浜田恒平

99回(1名)

君和田俊裕

101回(1名)

鈴木由貴子

103回(1名)

鷺尾英一郎

104回(1名)

小島千恵子

106回(1名)

星野善宣

107回(1名)

齋藤佳那子

108回(1名)

山田直子

110回(2名)

石崎 徹 高橋憲正

112回(1名)

浦野絵里

113回(1名)

朽木康行

115回(1名)

本井典子

116回(2名)

馬場直也 本間友香理

117回(3名)

榎本飛鳥 水間有紀 宗村 泰孝

118回(2名)

会田俊貴 伊藤 祥

119回(1名)

嶋 孝哉

120回(4名)

大岡絃治 野口大資 藤田うらら 宮本真理子

121回(4名)

柄澤秀親 古俣雄大 齋藤 愛 長谷川 巧

122回(6名)

生野敬太 今井千帆 齋藤一樹 田中麟太郎 平松八重子 八代 司

123回(11名)

五十嵐 将 大野咲希子 栗山直人 小出拓郎 古俣貴大 佐藤夏海 野口英里 長谷川太郎 平松加奈子 梁取 拳 若杉 馨

124回(19名)

阿部由基 井口萌子 石井雄大 今井 風 植木美帆 大原瑞希 角田慎之介 上村ゆりあ 川村鴻弥 木野正瑛 後藤幸大 山後 緑 武田恒太 寺井 悠 梅坂和音 堀 真依子 藻谷美月 山田詩音 吉川喬樞

以上

計622名 (~2017.03.31)

目標 800名!! 当同窓会は、皆々様の「年会費」によって運営されています。年会費納付のご協力を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。